

平成 26 年度 地球環境基金助成事業・県民の環境活動支援事業

ちば里山カレッジ(次世代リーダー)実施報告書(1)

特定非営利活動法人ちば里山センター

テーマ	次世代リーダー養成コース 入学式 第 1 回 基調講演(公開講座) * 「持続可能な社会に向けた SATOYAMA 活動を考える」
日時	平成 26 年 12 月 6 日(土)
場所	千葉県教育会館 303 会議室
出席者	<p>受講生(39名) 午後の基調講演…一般聴講者(25名)</p> <p>来賓 4名 高梨 貴子 千葉県森林課 副課長兼森林政策室長 鶴見 治 千葉県農林総合研究センター 森林研究所 所長 増田 美幸 千葉県森林課森林政策室 副主査 野村 浩 公益社団法人千葉県緑化推進委員会 常務理事 事務局長</p> <p>講師 2名 独立行政法人森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループ長 大石 康彦 NPO 法人よこはま里山研究所(NORA) 主任研究員 吉武美保</p> <p>主催者 5名 スタッフ 1名</p>
内容	<p>10:30 ~11:30 次世代リーダー養成コース 入学式 < 式次第 > 1 開式の辞 2 受講生呼名 3 理事長式辞 4 来賓祝辞 5 講師・スタッフ紹介 6 カリキュラム概要説明 7 閉式の辞</p> <p>11:30 ~12:00 オリエンテーション</p> <p>13:00 ~14:30 基調講演 1: * 「持続可能な社会に向けた SATOYAMA 活動を考える」 独立行政法人森林総合研究所 多摩森林科学園 教育的資源研究グループ長 大石 康彦</p> <p>基調講演 2: * 「新たな公共を担う市民活動」 NPO 法人よこはま里山研究所(NORA) 主任研究員 吉武美保</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・4名の来賓を迎え、次世代リーダー養成コースの入学式が執り行われた。入学式の後、オリエンテーションにてコース受講についての注意事項等説明があった。 ・午後の基調講演は公開され、2人の講師により、SATOYAMA 活動・市民活動についてのお話があった。 ・大石講師：里山活動について人と里山の係わりを、過去から現在、そして未来へといかに導くか。里山から SATOYAMA へ、社会の必要性にあった活動・EST の必要性を説かれた。子どもの頃からの里山教育とか、いろいろな分野において「重ねる」「広げる」「繋げる」ことが望まれるとの言葉が心に残った。 ・吉武講師：里山の機能の中に持続可能な社会の構築のためのヒントがある。里山を調べる・手入れする・考えることが必要。命のつながりが感じられる里山を取り戻そう。」

添付資料（写真）



次世代リーダー養成コース入学式



金親理事長 式辞



来賓祝辞



オリエンテーション



基調講演 大石講師



基調講演 吉武講師

報告書作成：杉田 初代